

# Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 主要経済指標予定 (2013年3月4日~3月8日)

発表日: 2013年3月1日(金)

第一生命経済研究所 経済調査部  
担当 日本経済短期チーム  
TEL: 03-5221-4528

## (3月4日~3月8日の主なイベント、指標予定)

	指標名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果
3月4日 (月)	8:50 2月マネタリーベース (前年比)	—	—	—	+10.9%
3月5日 (火)	10:30 1月毎月勤労統計 名目賃金 (前年比)	—	—	—	▲1.7%
3月6日 (水)	金融政策決定会合(~7日)				
3月7日 (木)	14:00 1月家計消費状況調査				
	14:00 1月景気動向指数 CI一致指数(前月差)	+0.2pt	+0.3pt	▲0.4pt~+2.5pt	+2.4pt
	CI先行指数(前月差)	+2.8pt	+2.7pt	+1.6pt~+3.7pt	+1.4pt
日銀総裁定例記者会見					
3月8日 (金)	8:50 10-12月期 GDP2次速報				
	実質 GDP 成長率 (前期比)	▲0.0%	0.0%	▲0.1%~+0.1%	▲0.1%
	(同年率)	▲0.0%	+0.1%	▲0.3%~+0.5%	▲0.4%
	名目 GDP 成長率 (前期比)	▲0.3%	▲0.3%	▲0.5%~▲0.3%	▲0.4%
	GDP デフレーター (前年比)	▲0.6%	▲0.6%	▲0.6%~▲0.6%	▲0.6%
	8:50 1月国際収支 経常黒字(前年比)	—	—	—	—
	(原数値)	▲5,764 億円	▲6,260 億円	▲8,607~▲3,139 億円	▲2,641 億円
	8:50 2月貸出・資金吸収動向				
	国内銀行貸出残高(調整後前年比)	—	—	—	+1.5%
	13:30 1月特定サービス産業動態統計				
14:00 3月金融経済月報					
14:00 2月景気ウォッチャー調査	現状判断 DI	—	—	—	49.5
	先行き判断 DI	—	—	—	56.5

(注) 市場予測はBloomberg、日経 quick 調査をベースに作成

## 【重要指標の当社予測とコメント】

### 10-12月期GDP2次速報・実質GDP成長率 当社予想：前期比年率 ▲0.0% 中央値：同 0.0%

前期比年率▲0.0% (前期比▲0.0%) と、1次速報段階の前期比年率▲0.4% (前期比▲0.1%) から小幅上方修正されると予想する。法人企業統計の結果を受けて、設備投資の上方修正が見込まれることが背景。ただし、上方修正幅は小さいため、景気認識に修正をもたらすものにはならないだろう。「輸出や設備投資といった企業部門の落ち込みを、個人消費と住宅投資など家計部門の好調さと復興需要による公的部門の押し上げがカバーすることで、GDP全体では概ねゼロ成長」という構図も1次速報から変化がない。

(主席エコノミスト：新家 義貴)

### 1月景気動向指数 CI一致指数/CI先行指数 当社予想：前月差+0.2pt/+2.8pt 中央値：同 +0.3pt/+2.7pt

CI一致指数は前月差+0.2ポイントと2ヶ月連続の上昇が予想される。プラス幅は小さいが、12月の大幅上昇の後にしては悪くない。CI一致指数は昨年春以降低下が続いていたが、12年11月を底に改善基調に転じたとみられる。また、内閣府によるCI一致指数の基調判断は、前月までの「悪化」から、1月は「下げ止まり」に上方修正される可能性が高い。

(主席エコノミスト：新家 義貴)

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

**1月国際収支・経常収支（原数値）**

**当社予想：▲5,764億円 中央値：▲6,260億円**

1月の経常収支（原数値）は5,764億円の赤字を予測する。予想通りであれば、原数値では3ヶ月連続となるが、季節調整値では低水準ながらも黒字が見込まれることから、経常収支の赤字が定着したとまでは言えないだろう。先行きは、貿易収支については目先円安の進展が貿易収支の赤字拡大要因となろうが、海外経済の回復や円安の数量効果の顕在化に伴い赤字幅は徐々に縮小に向かうものとみられる。ただし、赤字縮小のペースは緩やかなものと予想され、黒字復帰にはしばらく時間がかかるだろう。一方、所得収支は、豊富な対外純資産を背景に引き続き高水準の黒字を維持する可能性が高い。円安の進展も所得収支の黒字の押し上げ要因である。総じてみれば、経常収支は単月では季節調整値でも赤字になることもあり得るが、基調としては低水準ながらも黒字を維持し、緩やかな黒字拡大に向かうものとみられる。

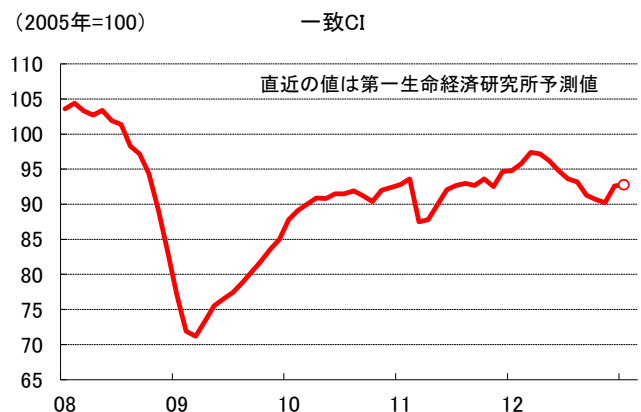
（エコノミスト：大塚 崇広）

図表 1

2012年10-12月期GDP2次速報値予測		1次速報実績	
(%)		(%)	
実質GDP (前期比年率)	▲ 0.0 ▲ 0.0	▲ 0.1 ▲ 0.4	
民間最終消費支出	0.4	0.4	
民間住宅	3.5	3.5	
民間企業設備	▲ 1.0	▲ 2.6	
民間在庫品増加(寄与度)	▲ 0.3	▲ 0.2	
政府最終消費支出	0.6	0.6	
公的固定資本形成	1.4	1.5	
財貨・サービスの輸出	▲ 3.7	▲ 3.7	
財貨・サービスの輸入	▲ 2.3	▲ 2.3	
名目GDP (前期比年率)	▲ 0.3 ▲ 1.4	▲ 0.4 ▲ 1.8	

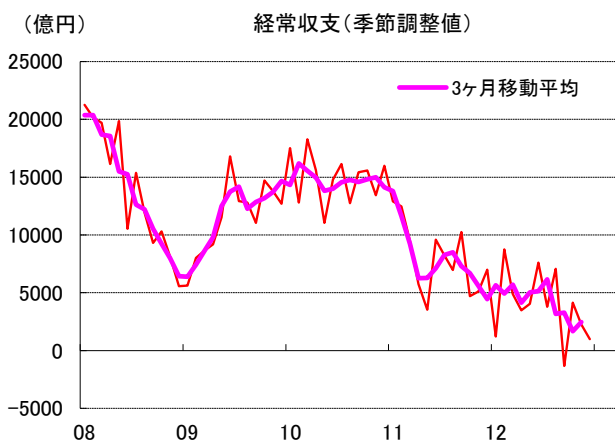
※断りの無い場合、前期比(%)  
(出所)内閣府「国民経済計算」、第一生命経済研究所

図表 2



(出所)内閣府「景気動向指数」

図表 3



(出所)財務省「国際収支統計」

以上

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

### 3月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
25 1月企業向けサービス価格指数(8:50)  ※(英)2月ネーションワイド住宅価格	26 (米)12月S&Pケース・シラー住宅価格 (米)1月新築住宅販売件数 (米)12月FHFA住宅価格指数 (米)2月CB消費者信頼感指数	27 1月商業販売統計(8:50) 1月投入・産出物価指数(8:50) 2月月例経済報告  (米)1月耐久財受注 (欧)2月経済信頼感 (欧)1月M3 (英)10-12月期GDP (香港)10-12月期GDP	28 1月鉱工業指数(8:50) 1月住宅着工統計(14:00) 木内日銀審議委員挨拶 2年利付国債  (米)10-12月期GDP(改) (米)2月シカゴPMI (独)2月失業率 (独)2月消費者物価(速) (仏)1月消費支出	3/1 1月消費者物価・全(8:30) 2月消費者物価・都(8:30) 1月家計調査(8:30) 1月労働力調査(8:30) 1月一般職業紹介状況(8:30) 10-12月期法人企業統計(8:50) 2月自動車販売(14:00) 2月軽自動車販売(14:00) 企業行動に関するアンケート調査(16:00)  (米)2月ISM製造業景気指数 (米)2月ミシガン大消費者センチ(確) (米)1月個人所得・消費 (米)1月建設支出 (米)2月自動車販売 (欧)2月消費者物価(速) (欧)1月失業率 (欧・独・仏)2月製造業PMI(確) (英)2月製造業PMI
4 2月マネタリーベース(8:50)  (欧)ユーロ圏財務相会合	5 1月毎月勤労統計(10:30) 10年利付国債  (米)2月ISM非製造業景気指数 (欧)EU財務相理事会 (欧)1月小売売上高 (欧・独・仏)2月サービス業PMI(確) (豪州)金融政策決定会合	6 金融政策決定会合(～7日)  (米)ページブック (豪州)10-12月期GDP (フランス)金融政策決定会合	7 1月家計消費状況調査(14:00) 1月景気動向指数(14:00) 日銀総裁定例記者会見  (米)1月貿易収支 (米)1月消費者信用残高 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合 (独)1月製造業受注 (仏)1月貿易収支 (マレーシア)金融政策決定会合 (インドネシア)金融政策委員会	8 10-12月期GDP2次速報(8:50) 1月国際収支(8:50) 2月貸出・資金吸収(8:50) 1月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 3月金融経済月報(14:00) 2月景気ウォッチャー調査(14:00) 30年利付国債  (米)2月雇用統計 (米)1月卸売在庫 (独)1月鉱工業生産 (メキシコ)金融政策決定会合
11 1月機械受注統計(8:50) 2月マネーストック(8:50) 石田日銀審議委員挨拶  (独)1月貿易収支 (仏)1月鉱工業生産	12 1月第3次産業活動指数(8:50) 2月企業物価(8:50) 1-3月期法人企業景気予測調査(8:50) 金融政策決定会合議事録要旨(2月13,14日分)(8:50) 2月消費動向調査(14:00) 5年利付国債  (米)2月財政収支 (独)2月消費者物価(確) (英)1月鉱工業生産 (英)1月貿易収支	13 (米)2月輸入物価 (米)2月小売売上高 (米)1月企業在庫 (欧)1月鉱工業生産 (仏)2月消費者物価	14 1月鉱工業指数・確(13:30) 1月商業販売統計・確(13:30) 20年利付国債  (米)2月生産者物価 (韓)金融政策決定会合 (ニュージーランド)金融政策決定会合	15 (米)2月消費者物価 (米)3月NY連銀指数 (米)2月鉱工業生産 (米)3月ミシガン大消費者センチ(速) (欧)2月消費者物価(確) ※(欧)3月ECB月報
18 1月毎月勤労統計・確(10:30) 1月建設総合統計(14:00) ※2月チェーンストア販売統計(14:00) ※2月全国百貨店売上高(14:30) ※平成25年公示地価 ※3月月例経済報告  (米)2月NAHB住宅市場指数 (欧)1月貿易収支	19 1月景気動向指数改訂(14:00)  (米)2月住宅着工件数 (米)2月建設許可件数 (欧)1月建設支出 (独)3月ZEW景況感 (英)2月消費者物価	20 (米)FOMC (欧)1月経常収支 ※(欧・独・仏)3月製造業PMI(速) ※(欧・独・仏)3月サービス業PMI(速) (英)2月失業率 (英)金融政策会合議事録	21 3月ロイター短観(8:30) 2月貿易統計(8:50) 1月全産業活動指数(13:30) 2月コンビニエンスストア統計(16:00)  (米)3月フィラ連銀指数 (米)2月中古住宅販売件数 (米)2月景気先行指数 (米)1月FHFA住宅価格指数 (英)2月小売売上高 (ニュージーランド)10-12月期GDP	22 (独)3月Ifo景況感指数 (仏)3月INSEE企業景況感
25 10-12月期資金循環(8:50)  (仏)10-12月期GDP(確)	26 2月企業向けサービス価格指数(8:50)  (米)2月耐久財受注 (米)1月S&Pケース・シラー住宅価格 (米)2月新築住宅販売件数 (米)3月CB消費者信頼感指数	27 (欧)3月消費者物価(速) (欧)3月経済信頼感 (英)10-12月期GDP(確)	28 2月商業販売統計(8:50) 2月投入・産出物価指数(8:50) 2年利付国債  (米)10-12月期GDP(確) (米)3月シカゴPMI (欧)2月M3 (独)3月失業率	29 2月消費者物価・全(8:30) 3月消費者物価・都(8:30) 2月家計調査(8:30) 2月労働力調査(8:30) 2月一般職業紹介状況(8:30) 2月鉱工業指数(8:50) 2月住宅着工統計(14:00)  (米)2月個人所得・消費 (米)3月ミシガン大消費者センチ(確) (仏)2月消費支出

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

### 4月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
4/1 3月日銀短観(8:50) 3月自動車販売(14:00) 3月軽自動車販売(14:00)  (米)3月ISM製造業景気指数 (米)2月建設支出 (欧・独)3月製造業PMI(確) (欧)2月失業率 (トルコ)10-12月期GDP	2 3月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 3月マネタリーベース(8:50) 2月毎月勤労統計(10:30) 10年利付国債  (米)2月製造業受注 (米)3月自動車販売 (独)2月消費者物価(速) (仏)3月製造業PMI(確) (英)3月製造業PMI (豪州)金融政策決定会合	3 金融政策決定会合(～4日)  (米)3月ISM非製造業指数 (欧・独)3月サービス業PMI(確) (タイ)金融政策決定会合	4 日銀総裁定例記者会見 2月家計消費状況調査(14:00)  (欧)ECB理事会 (欧)2月小売売上高 (仏)3月サービス業PMI(確) (英)BOE金融政策決定会合	5 4月金融経済月報(14:00) 2月景気動向指数(14:00)  (米)3月雇用統計 (米)2月消費者信用残高 (米)2月貿易収支 (独)2月製造業受注 ※(シンガポール)1-3月期GDP(速)
8 2月国際収支(8:50) 3月景気ウォッチャー調査  (独)2月鉱工業生産	9 金融政策決定会合議事要旨(3月6,7日分)(8:50)  (米)2月卸売在庫 (独)2月貿易収支 (仏)2月貿易収支 (英)2月貿易収支 (英)2月鉱工業生産	10 3月貸出・資金吸収(8:50)  (仏)2月鉱工業生産	11 2月機械受注統計(8:50) 3月企業物価(8:50) 3月マネーストック(8:50) 2月特定サービス産業動態統計調査(13:30) ※4月月例経済報告 30年利付国債  (米)3月輸入物価 (米)3月財政収支 (独)3月消費者物価(確) (仏)3月消費者物価 (韓国)金融政策決定会合 (インドネシア)金融政策決定会合	12 2月第3次産業活動指数(8:50) 2月商業販売統計・確(13:30)  (米)3月小売売上高 (米)4月ミシガン大消費者センチ(速) (米)2月企業在庫 (米)3月生産者物価 (欧)2月鉱工業生産
15 2月鉱工業指数・確(13:30)  (米)4月NAHB住宅市場指数 (米)4月NY連銀指数 (欧)2月貿易収支 ※(欧)4月ECB月報 (中国)1-3月期GDP	16 ※2月建設総合統計(14:00) 5年利付国債  (米)3月消費者物価 (米)3月鉱工業生産 (米)3月住宅着工件数 (米)3月建設許可件数 (欧)4月消費者物価(確) (独)4月ZEW景況感 (英)3月消費者物価	17 3月消費動向調査(14:00)  (米)ページブック (欧)2月建設支出 (英)金融政策会合議事録 (英)3月失業率 (トルコ)金融政策決定会合	18 4月ロイター短観(8:30) 3月貿易統計(8:50) 2月毎月勤労統計・確(10:30) ※3月全国百貨店売上高(14:30) 20年利付国債  (米)3月景気先行指数 (米)4月フライ連銀指数 (英)3月小売売上高	19 ※4月主要銀行貸出アンケート調査(8:50) 2月全産業活動指数(13:30) 2月景気動向指数改訂(14:00)  (欧)2月経常収支
22 ※3月チェーンストア販売統計(14:00) 3月コンビニエンスストア統計(16:00)  (米)3月中古住宅販売件数 (欧)2012年財政収支	23 (米)2月FHFA住宅価格指数 (米)3月新築住宅販売件数 (欧・独・仏)4月製造業PMI(速) (欧・独・仏)4月サービス業PMI(速) (仏)4月INSEE企業景況感 ※(ブラジル)金融政策決定会合	24 3月企業向けサービス価格指数(8:50)  (米)3月耐久財受注 (英)4月Ifo景況感指数 (ニュージーランド)金融政策委員会	25 2年利付国債  (英)1-3月期GDP(速) (韓国)1-3月期GDP(速)	26 3月消費者物価・全(8:30) 4月消費者物価・都(8:30) 3月投入・産出物価指数(8:50) 4月日銀展望レポート(15:00) 金融政策決定会合 日銀総裁定例記者会見  (米)1-3月期GDP(速) (米)ミシガン大消費者センチ(確) (欧)3月M3 (メキシコ)金融政策決定会合
29 (米)3月個人所得・消費 (欧)4月経済信頼感 (独)4月消費者物価(速) (英)4月ネーションワイド住宅価格	30 3月家計調査(8:30) 3月労働力調査(8:30) 3月一般職業紹介状況(8:30) 3月鉱工業指数(8:50) 3月商業販売統計(8:50) 3月住宅着工統計(14:00)  (米)4月CB消費者信頼感指数 (米)4月シカゴPMI (米)2月S&Pケース・シラー住宅価格 (欧)4月消費者物価(速) (欧)3月失業率 (独)4月失業率 (仏)3月消費支出 (台湾)1-3月期GDP(速)	5/1 3月毎月勤労統計(10:30) 4月自動車販売(14:00) 4月軽自動車販売(14:00) 10年利付国債  (米)4月ISM製造業景気指数 (米)FOMC (米)4月自動車販売台数 (米)3月建設支出 (欧・独)4月製造業PMI(確) (英)4月製造業PMI	2 4月マネタリーベース(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(4月3,4日分)(8:50)  (米)3月貿易収支 (欧)ECB理事会 (仏)4月製造業PMI(確)	3 (米)4月雇用統計 (米)4月ISM非製造業指数 (米)3月製造業受注 (欧・独)4月サービス業PMI(確)

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。